

6番 繁昌 誠吾 議員

1 本市並びに大隅広域の課題について

(1) 市長は6月定例会において、自身の様々な実績を述べ、立候補の決意を表明した。市長の取組に対しては一定の理解をしているが、「鹿屋を変える」、「日本一の市役所にする」と話してきたが、掲げた目標の達成度について、具体的に見解を示されたい。

また、これまでの7年間での本市の課題をどう捉えているのか、課題解決に向けた今後の取組を示されたい。

(2) 市長は就任当初から「大隅にとっても大切な10年」と述べてきたが、大隅のリーダーとしてこれまでの7年間での貢献施策及び課題解決策について、具体的に示されたい。

また、今後取り組むべき大隅広域の課題を示されたい。

2 ふるさと納税について

(1) 市長は財源確保策としてクラウドファンディング型ふるさと納税、企業版ふるさと納税の取組を進めている。取組として理解はしているが、現時点での寄附の状況を示されたい。

(2) ふるさと納税については、返礼品を除く多くの寄附金がふるさと鹿屋応援基金に積み立てられている現状に、市民から不満の声が届いている。市道の除草、公共施設の修繕や小中学校のトイレの洋式化など市民生活の充実のために活用することは歓迎されると思うが、今後の活用について方針・計画があれば示されたい。

3 社会福祉法人の監査について

(1) 昨年発覚した市内の社会福祉法人の不正会計問題については、処分を含め指導・監査を継続していくとの答弁があった。これまでの調査の状況及び結果を示されたい。

(2) 当法人が運営する「認定こども園」において、1号認定の入所者数が定員を超えていたようだが、その内容と給付の実態をどのように認識しているか。

また、市内の認定こども園に同様の事例は発生していないか。発生していれば現状及び今後の対応を示されたい。